

えんだより

2021年
9月号



NO. 186
シャローム三育保育園

9月1日は防災の日。今年も各地で多くの大雨による被害が発生しています。災害にいつ、どこで遭うか誰にもわかりません。それでも最近の気象情報は進歩してピンポイントに的確な情報を得ることができます。警報や避難に関する情報が発信されている時は、迷わず身を守る行動を取ってください。避難行動に“早すぎる”ことはありません。

園長 村上 渉

掲示板練習メッセージ9月1日頃配信いたします
避難訓練の様子も配信いたしますのでご覧ください。



《お知らせ》

- ・9月6日（月）～9月17日（金） 聖ヶ丘教育福祉専門学校 3年生1名
 - ・9月27日（月）～10月14日（木）横浜創英大学（看護学部）2年生9名（各週3名）
- 本園で実習をいたします。良い学びが出来ますようご協力お願いいたします。



日	月	火	水	木	金	土
			1	2 英語教室 (3.4.5 歳児)	3	4
5	6 礼拝	7 体操教室	8 避難訓練	9 英語教室 (3.4.5 歳児)	10	11
12	13 礼拝	14 体操教室	15	16 英語教室 (3.4.5 歳児)	17	18
19	20 敬老の日	21 体操教室	22	23 秋分の日	24 保育園職員会議	25 布団乾燥
26	27 礼拝	28 体操教室	29 誕生会	30		

「可能性」

東京オリンピック・パラリンピックも間もなく全日程を終えようとしています。前代未聞の中で行われたスポーツの祭典から、改めて世界の文化、言葉や思想など、同じ人間でも様々な違いがあることを受け入れて共有する大切さを考える機会になりました。また、選手の活躍する姿を見て励まされた方も多いと思います。各国の選手団を受け入れたホストタウンのおもてなしやボランティアの心温まるエピソードなど、競技以外のところでもオリンピック精神※を感じる事ができました。

選手の中に活動拠点が海外にある選手もたくさん見られたように、時代は世界基準。ますます多様化していく中で、自分らしく挑戦していくことができる可能性が世界中に広がっているのを感じます。

子どもたちの可能性は無限大です。

毎日これまでの“常識”に無かったことが起きる世の中で、どこで何がきっかけになるかわかりません。子どもたちが毎日感じている「なぜ」「どうして」が豊かな経験に繋がるように、日々向き合っていきたいものです。

※オリンピック精神

「スポーツを通じて心身を向上させ、さらには文化・国籍など様々な差異を超え、友情、連帯感、フェアプレーの精神をもって理解しあうことで、平和でより良い世界の実現に貢献すること」

